

非イオン界面活性剤の測定

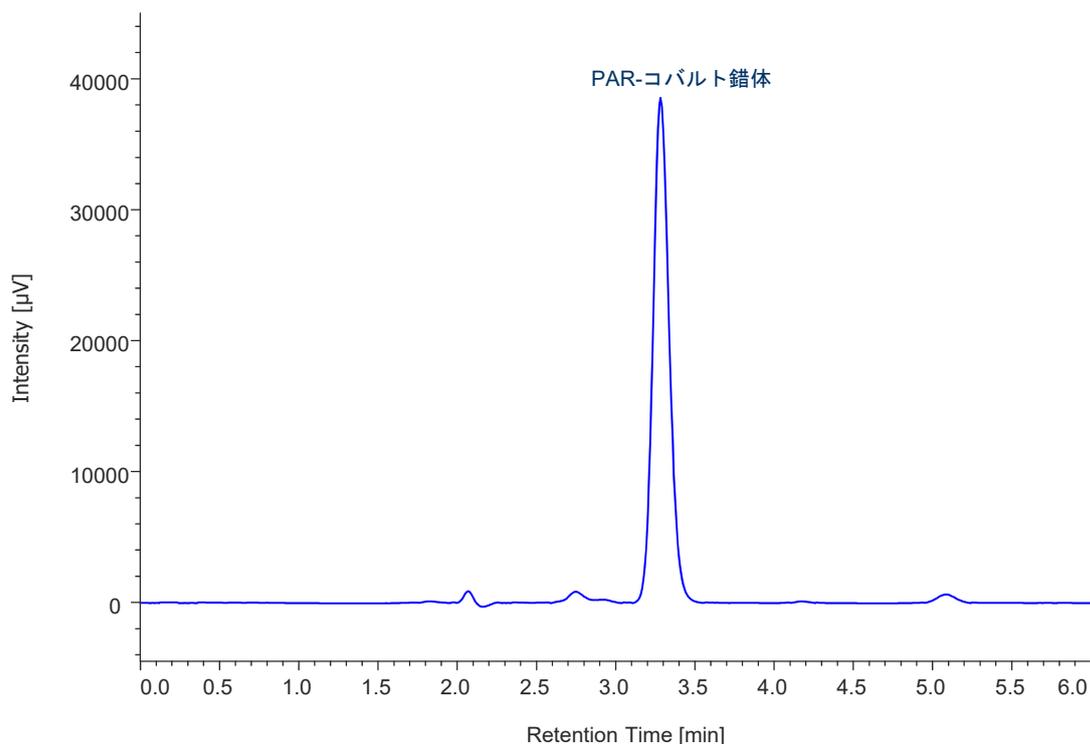
<測定条件>

カラム : J-Pak Wrapsil C18 (4.6 mm I.D. × 150 mmL, 5 μm)
 検出 : UV-510 nm
 移動相 : 10 mM 四ホウ酸ナトリウム水溶液/メタノール (62/38)
 流量 : 1.0 mL/min
 カラム温度 : 40 °C
 測定試料 : ヘプタオキシエチレングリコールモノデシルエーテル溶液

<前処理の概要>

水道基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法 (平成28年3月30日厚生労働省告示第115号) に基づき前処理を行った。

検水に添加したヘプタオキシエチレングリコールモノデシルエーテル (C12E7) を固相抽出法によりトルエン溶液として回収した。トルエン溶液とチオシアン酸コバルト (Ⅱ) 水溶液を振り混ぜたのちトルエン層を取り出した。ここに2-ピリジルアゾレゾルシノール (PAR) 水溶液を加え振り混ぜたのち、水層を取り出して測定用試料とした。



Keyword : 水道水質基準, ヘプタオキシエチレングリコールモノデシルエーテル (C12E7),
 非イオン界面活性剤, ポリオキシエチレン系界面活性剤 (POE), Wrapsil C18, C18カラム, UV検出器